

9月定例会の議案賛否一覧

9月定例会の提出議案における各議員の賛否は次のとおりです。
 この他の議案においては、いずれも全員一致で可決・承認・同意しました。

	石原 正裕	笠原 等	西本 泰輝	松林 彰	中谷 省悟	伊東 寿充	谷村 昭次	西田 稔	沼津 光夫	榎 隆司	山腰 恵一	渡辺 甚一	岩垣 和彦	中箴 博之	倉田 博之	松山 篤夫	上嶋 希代子	車戸 明良	水門 義昭	橋本 正彦	中田 清介	小井戸 真人	谷澤 政司	牛丸 尋幸
認第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	●	○	○	○	○	○	○	●
請願第1号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	△	●	○	●	●	●	●	●	●	○

※「○」は賛成、「●」は反対。倉田議長は採決に加わりません。

特別委員会の設置

議員定数及び報酬に関する特別委員会を設置

高山市議会は、平成17年2月の市町村合併に伴い、議員定数が定数特例で36人となるなか、まちづくりの責任ある意思決定機関として、市民の負託に応えるため議員相互の議論を深めて合意形成を図り、わかりやすく開かれた議会を目指すため、平成21年12月、議会改革等に関する特別委員会を設置し、議会のあるべき姿について議論を重ねてきました。そのなかで、議会の果たすべき役割について徹底した議論を行い、平成23年の改選で選挙区は全市一区、議員定数は24人に見直すとともに、市民意見交換会の開催、議会広報紙の発行、政策討論会の開催、委員会による政策提言の実施など、さまざまな議会改革の取り組みをすすめてきました。

市民の声を市政に反映させるため市民と情報や課題を共有すること、行政の執行が適正に行われるよう議会の監視機能を強化すること、責任ある決定を行うため合意形成を目指して活発な議員間討議を行うこと、市の政策水準の向上を図るため積極的に政策提言を行うことを強く認識し、平成23年3月、議会基本条例を制定し、その実践のなかで必要に応じ改善を行ってきました。

さらに、平成27年8月、議会改革の取り組みを総合的・継続的に検証するために議会基本条例推進協議会を設置し、議員の政治倫理、議員定数及び報酬、議会活動の評価、広報広聴や市民参加、議会審議のあり方など、議会改革の更なるステージアップを目指し、今日まで議員全員で議論を深めてまいりました。

平成31年の改選前の議会では、議員定数の変更は行わず次期において、議会のあるべき姿を議論するなかで議員定数及び報酬についても検討するとしました。

今期の議会では、令和2年9月定例会初日に議員定数及び報酬に関する特別委員会を設置し、日本一広大な市域を有する高山市における議員定数はどうあるべきかを議会が調査研究し、市民の皆様に丁寧に説明していく中で、市民と共有できる議員定数等の考え方を示していくこととしています。

とかく抽象的に捉えられている議員定数や報酬について、市民の皆様にわかりやすく説明していきたいと考えており、議会内での調査研究を踏まえ、市民の皆さんの参加の中で、市民の皆さんと共有できるそれらの「物差し」をお示しできればと考えております。

今後のごきかいだよりで、議員定数や議員報酬についての議論の状況など掲載し、情報をお伝えしていくとともに市民の皆様からのご意見もお寄せいただきながら進めてまいります。



第1回 特別委員会